

第1回愛媛県八幡浜・大洲圏域地域医療ビジョン調整会議の開催結果

- 1 会議の名称 第1回 愛媛県八幡浜・大洲圏域地域医療ビジョン調整会議
- 2 開催日時 平成27年7月13日(月曜日) 19時00分から20時30分まで
- 3 開催場所 南予地方局八幡浜支局7階大会議室(八幡浜市北浜1-3-37)
- 4 出席者 委員19名、随行者7名、オブザーバー1名、事務局等8名、傍聴者2名
- 5 会議の内容(全部公開)

○議事

(1) 議長・副議長の選任

議長：喜多医師会長 大久保委員

副会長：八幡浜保健所長 河野委員

(2) 地域医療構想策定ガイドラインについて

※別添「第1回資料1～3、5」：事務局説明

(3) 愛媛県地域医療ビジョン骨子(案)及び策定スケジュールについて

※別添「第1回資料4」：事務局説明

(4) その他(質疑・意見交換(発言要旨))

- ・委員：病床減少ありきでやりくりしていくことになるのではと懸念している。
(事務局：病床減少が目的ではなく、2025年を見据え必要とされる機能を有する病床数を推計するものであり、強制的に病床数をコントロールするものではない。)
- ・委員：二次医療圏単位でビジョンを策定するとのことであるが、喜多・八幡浜・西予の各地域によって医療事情や背景が異なるのではないかと。
(事務局：各地域の事情を十分勘案したうえで、圏域全体で策定する。)
- ・委員：大洲・八幡浜圏域は、他の地域と高齢化の変動パターンが異なる。ビジョンの策定に当たり加味する必要があるのではないかと。
(事務局：国からデータが送付されておらず、現時点では必要病床数の推計値が不明である。データ提供後に、委員にデータを開示し具体的に検討いただくこととしている。)
- ・委員：アウトラインとしては理解できたが、具体的な策定作業や調整はどのように行うのか。
(事務局：国から提供される2025年の必要病床数は、機械的に算出されている。その必要病床数と病床機能報告等による各医療機関の意向を調整し、必要とされる機能を有する病床数の目標を決定する。そして目標に向かいどのような施策を進めていくか調整会議で検討を行うとともに、その施策の実現性を高めるため基金の活用についても協議を行い決定する。)
- ・委員：現状の医療体制についても、充足しているとは言えないのではないかと。

- ・委員：現在、高度急性期については他圏域への搬送で対応している状況であり、これを維持すべきか圏域内での完結を図るべきか、医療ビジョンの策定に当たり十分検討する必要があると考える。必要病床数の推計結果を踏まえて、住民が安心して暮らせるよう医療体制の充実策について医療ビジョンに盛り込むべきではないか。

[事務局]

南予地方局健康福祉環境部

八幡浜支局企画課

電話0894-22-4111

FAX 0894-22-0631